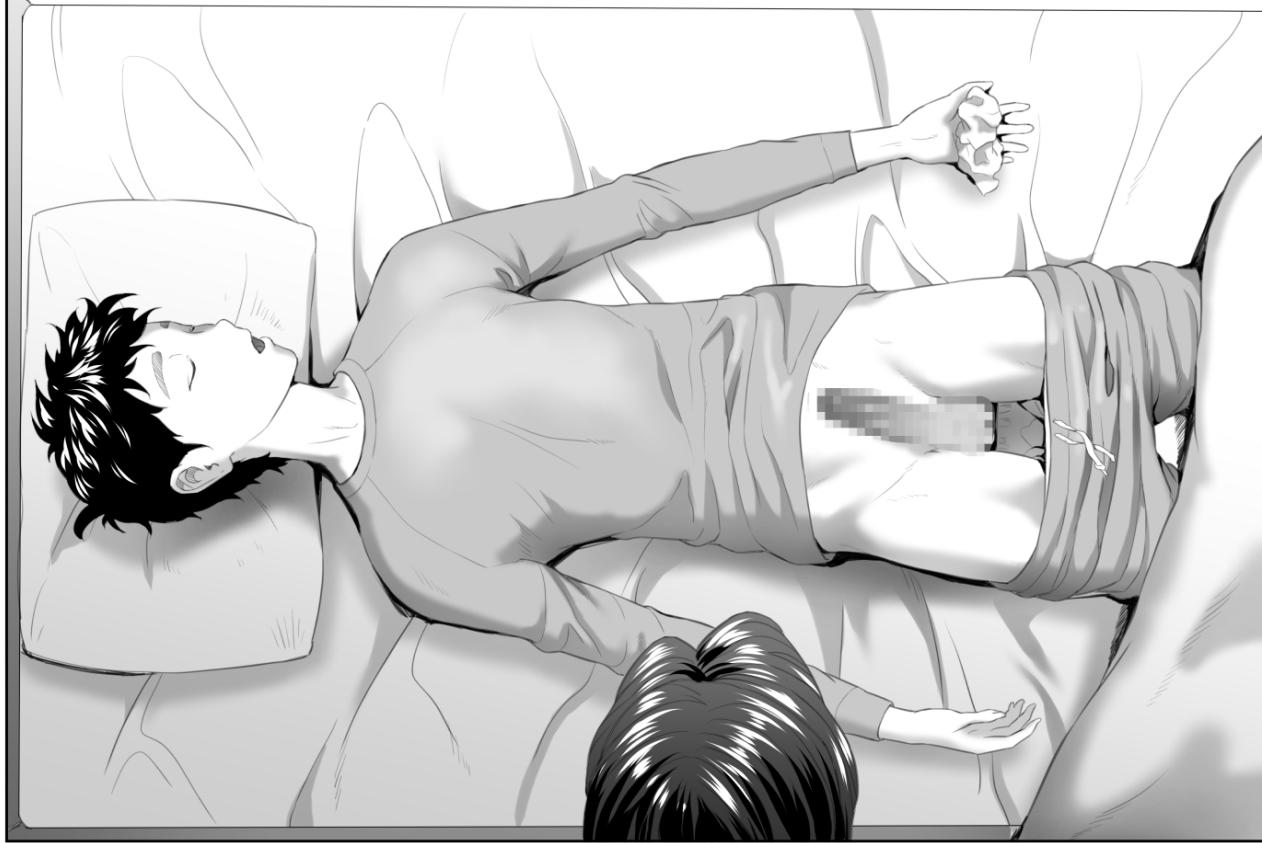


名倉良
なぐらりょう



名倉沙織
なぐらさおり







という事だろう、

息子がオナニーしながら寝てしまつた



驚いたのはその
息子のアソコが、

でもそれは
いずれ来る事だと
覚悟はしていたけど、



あの息子が
もうそんな事をする
年になつたのか
という驚き、

トウ

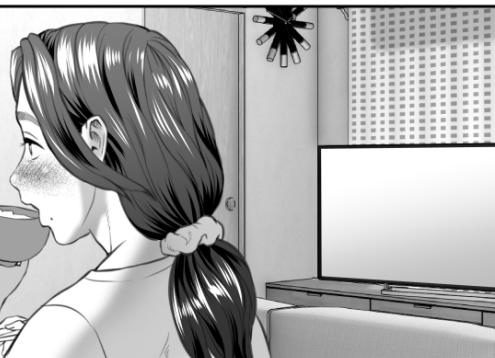
六



あれは、



夫のソレとそつくり
だつたといふ事！



私の夫は今は
アジア圏に単身赴任
していて
年に何度か帰つて来る
程度だ。

夫と出会う前の私は
うぶな女子校生の
世間知らずな小娘だった

初めての彼が今の夫で
付き合つてから夫には
色々と性のことを
教え込まれた

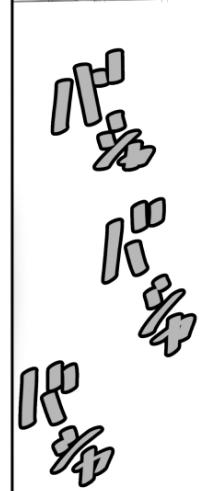
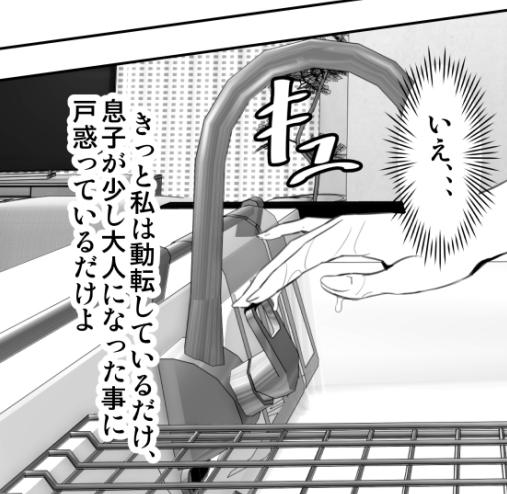


もうすっかり淫乱な女に
仕立て上げられていた。

1から10まで
あらゆる体位で交わり
淫らな衣装でお互い
興奮しあつて、
卑猥な道具で限界まで
快感に溺れてみたり
いけない所でセックスしては
そのスリルに酔いしれてた

そんな時に
息子を授かつた。





いつも通り洗濯機を回して、

い一も通り洗濯機を回して

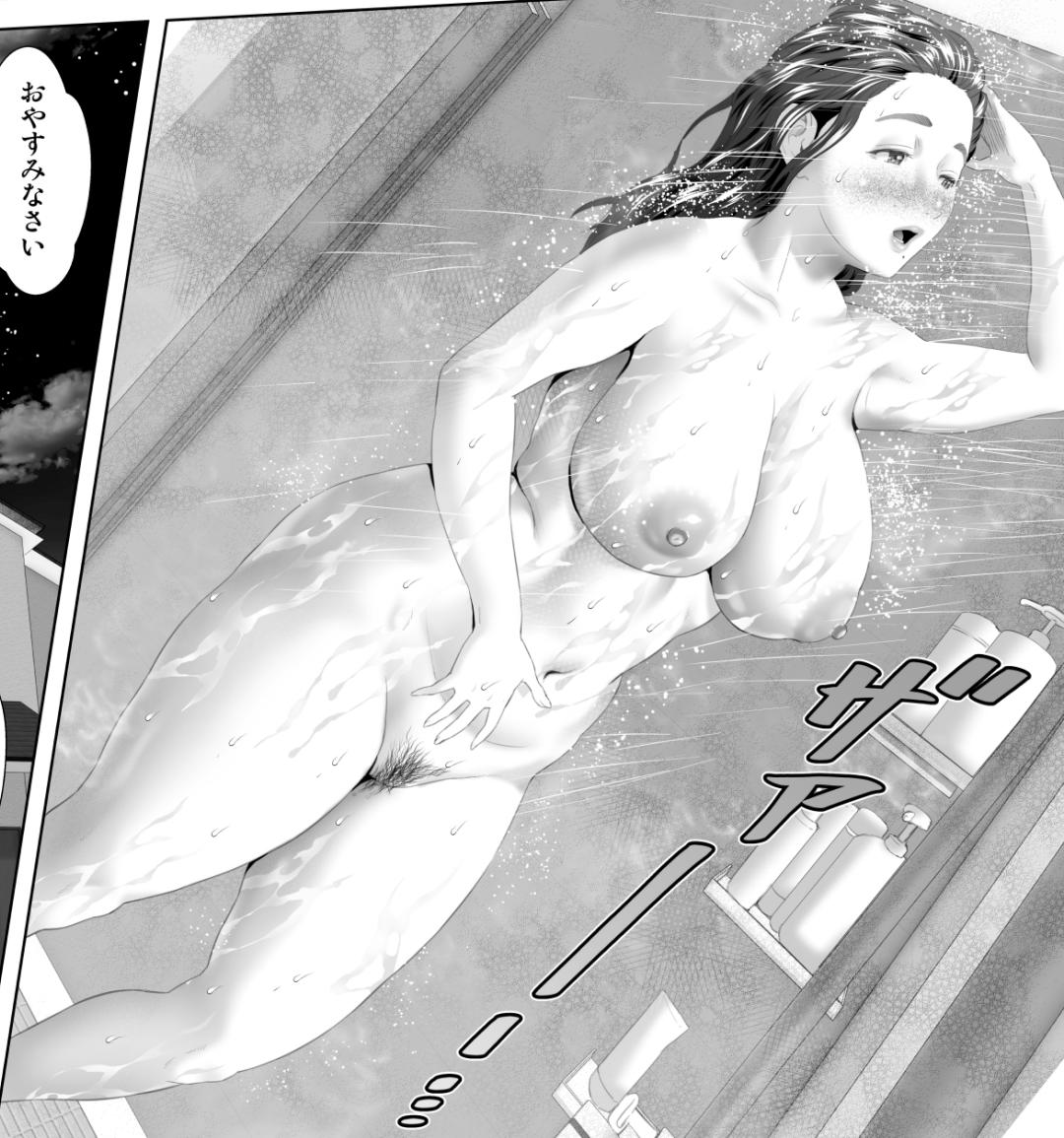
食洗機に食器を入れて

洗濯物を干して

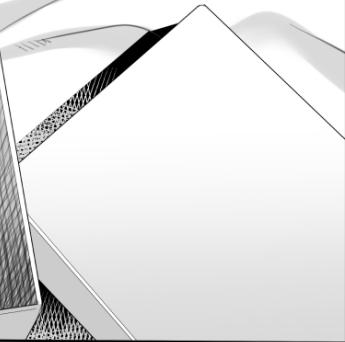
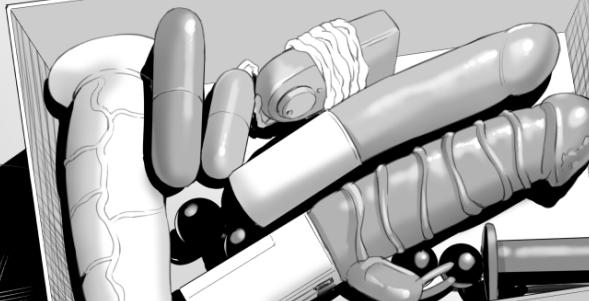
軽く掃除機をかけて

おざなりな化粧ですませて
パートに向かう

いつも通りに！



息子が寝静まつた頃、
私は10数年振りに
クローゼットの奥の奥を
漁つてい





それどころか
求めていた様だつた



あつさり私の躰は
その玩具を受け入れた



ソレを出し入れする度に
いやらしい音が自分から
してるのが分かる

すんなりと私の中に
入ったソレは
久しぶりに心地よく
脣を刺激した



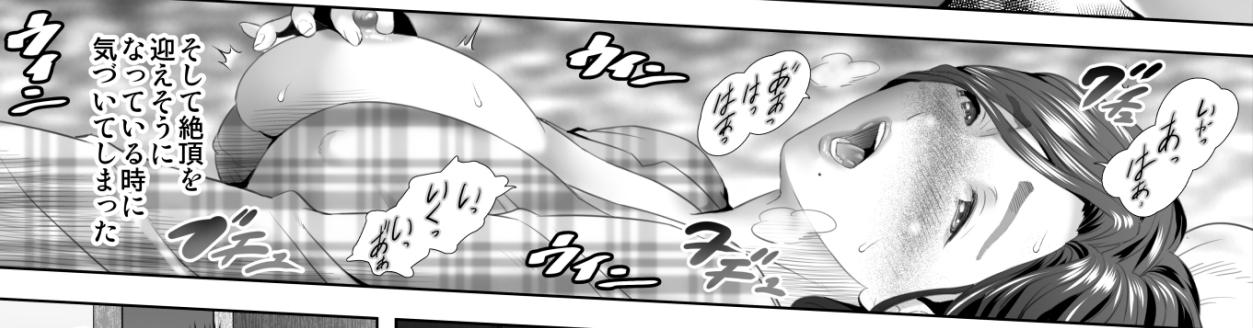
私はソレを想像しながら
バイブを出し入れして
興奮している

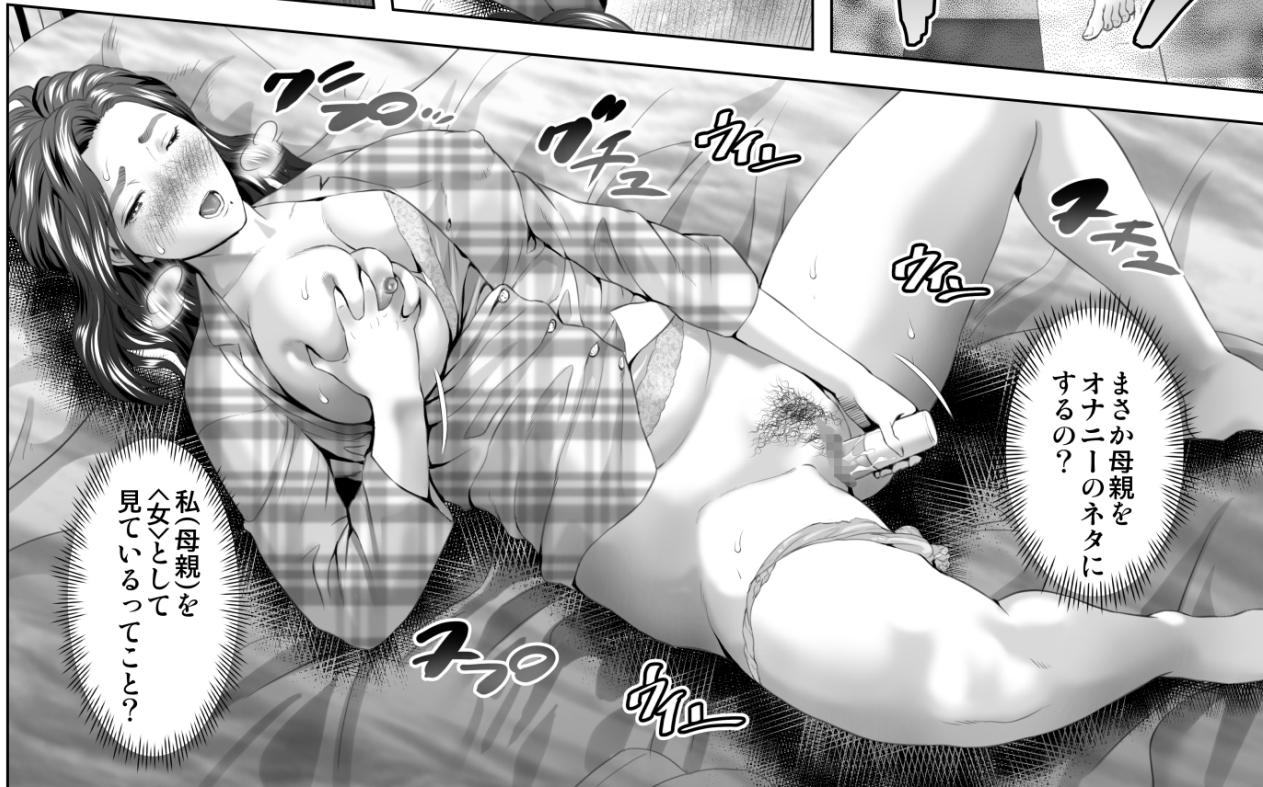


**明確に朝見た
息子のおちんちんだつた！**



目を閉じて想像してるのは夫ではなく

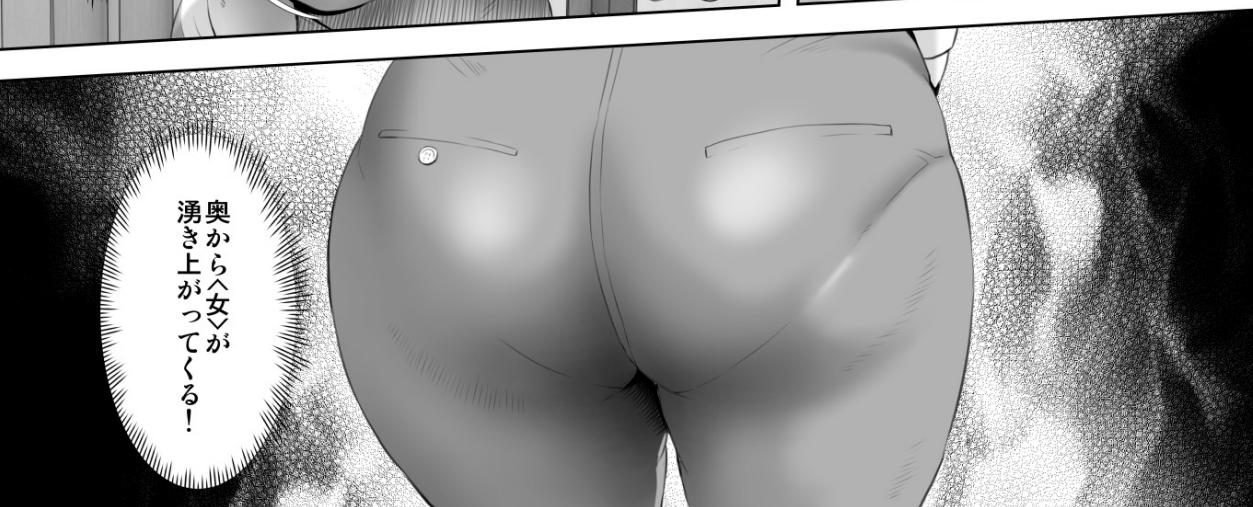






翌朝
不自然にならないように
いつも通りに息子を
起こしたが、
布団をめくる事は
しなかつたが、













でも、このまま
夫似のあのおちんちん
入れたらどんなに…！

